## 千葉県 荒廃農地の面積 調査結果(令和4年度)

市町村名	今回新たに 発生した面積						参考値			
			今回新たに 再生利用された面積		再生利用が可能な 荒廃農地 (A分類)		再生利用が困難と 見込まれる荒廃農地 (B分類)		荒廃農地面積 (A分類+B分類)	
	(ha)	農用地 区域内	(ha)	農用地 区域内	(ha)	農用地 区域内	(ha)	農用地 区域内	(ha)	農用地 区域内
千葉市	19	5	0	0	2	1	773	177	775	178
習志野市	0	0	0	0	4	1	0	0	4	1
市原市	503	162	68	32	756	336	700	184	1,457	520
八千代市	3	2	0	0	73	61	19	12	92	73
市川市	2	0	3	0	11	1	0	0	11	1
船橋市	5	3	8	6	40	25	29	21	70	46
松戸市	0	0	0	0	6	0	0	0	6	0
野田市	2	0	4	1	79	10	0	0	79	10
柏市	14	6	2	0	64	27	16	1	79	29
流山市	0	0	0	0	4	0	10	0	14	0
我孫子市	0	0	2	1	31	18	11	3	42	22
鎌ケ谷市	0	0	0	0	4	0	0	0	4	0
成田市	97	72	0	0	630	331	268	118	899	449
佐倉市	21	10	1	1	146	98	0	0	146	98
四街道市	0	0	0	0	53	29	0	0		29
八街市	2	2	10	6	84	56	1	0		56
印西市	1	1	1	1	119	22	130	3	249	24
白井市	11	10	2	2	194	93	0	0		93
富里市	3	0	0	0	29	19	0	0	29	19
酒々井町	0	0	0	0	41	11	0	0		11
栄町 チェナ	0	0	0	0	25	17	0	0	25	17
香取市	14	9	12	10	554	297	0	0		297
神崎町	0	0	1	0	4	2	1	0	5	2
多古町	47	37	11	7	282	211	0	0	282	211
東庄町	23 16	15 11	5 8	5	159 407	90 199	15 0	0	174 407	90 199
銚子市 旭市	2	2	5	5	72	50	165	73	238	124
匝瑳市	4	3	0	0	190	141	0	0	190	141
東金市	15	10	2	2	38	32	6	1	44	33
山武市	0	0	0	0	0	0	6	6	6	6
大網白里市	1	1	0	0	17	10	1	1	18	11
九十九里町	3	2	1	0	46	32	0	0	46	32
芝山町	0	0	0	0	71	17	0	0	71	17
横芝光町	9	8	2	1	66	53	0	0		53
茂原市	19	13	57	44	302	174	0	0	302	174
一宮町	3	2	0	0	67	35	0	0	67	35
睦沢町	0	0	0	0	50	0	0	0		0
長生村	0	0	2	1	55	47	0	0	55	47
白子町	2	1	2	1	27	19	0	0	27	19
長柄町	178	76	0	0	172	77	282	79	454	156
長南町	0	0	0	0	57	19	0	0	57	19
勝浦市	79	54	0	0	150	108	360	121	510	230
いすみ市	57	14	0	0	232	74	790	83	1,022	157
大多喜町	17	15	15	11	179	127	8	6		133
御宿町	0	0	0	0	163	17	0	0		17
館山市	9	6	2	2	22	17	149	52	172	69
鴨川市	54	0	0	0	61	5	211	0		5
南房総市	10	9	18	14	69	56	0	0		56
鋸南町	16	8	8	6	46	28	179	16	225	45
木更津市	32	11	24	10	120	57	180	37	300	94
君津市	25	16	0	0	89	50	536	81	625	131
富津市	0	0	0	0	155	71	0	0		71
袖ケ浦市	7	5	32	17	177	90	280	75	457	165
合計	1,310 び調査期間	589	308	194	6,313	3,235	5,121	1,144	11,435	4,379

※ 調査期日及び調査期間 荒廃農地の各面積:令和5年3月31日現在、再生利用された面積:令和4年4月1日~令和5年3月31日

<sup>※</sup> 県合計値は令和5年12月15日に国が公表した数値。市町村毎の面積の数値は、国が合計値を公表した後に一部修正があったため、県合計値と内訳の計は一致しない項目がある。

<sup>※「</sup>荒廃農地」とは、「現に耕作に供されておらず、耕作の放棄により荒廃し、通常の農作業では作物の栽培が客観的に不可能となっている農地」のこと。

<sup>※「</sup>再生利用が可能な荒廃農地(A分類)」とは、「抜根、整地、区画整理、客土等により再生することによって、通常の農作業による耕作が可能となると見込まれる荒廃農地」のこと。一号遊休農地は同じものを指す。

<sup>※「</sup>再生利用が困難と見込まれる荒廃農地(B分類)」とは、「森林の様相を呈しているなど農地に復元するための物理的な条件整備が著しく困難なもの、又は周囲の状況から見て、その土地を農地として復元しても継続して利用することができないと見込まれるものに相当する荒廃農地」のこと。